

大和小学校・若宮小学校 第3・4合併号 統合委員会ニュース

発行：大和小学校・若宮小学校統合委員会

このニュースは、「大和小学校・若宮小学校統合委員会」における協議の状況を、保護者や地域の皆さまにお知らせするために発行しています。

今号では、3月16日と4月27日に開催した第3回、第4回統合委員会における協議の概要をお知らせします。

新校の校名の検討方法を協議しました

統合新校は、大和小学校と若宮小学校の両校を閉じて、新しい名称の新設

校として設置します。

統合委員会では、新しい学校にふさわしい校名について協議を進め、その結果を取りまとめて教育委員会に報告します。

4月27日に開催された統合委員会では、校名の検討方法について協議を行い、各委員から次のような意見が出されました。

- ・ 地域の人や子どもたち自身が統合を意識するという意味でも校名を募集した方が良い。
- ・ 募集にあたっては、応募する人に先入観を与えないよう校名の案を示さずに募集したほうが良いと思う。
- ・ 募集する時には、応募する人がどのような思いで校名を考えたのか知りたいので、校名の理由（説明）欄を設けて欲しい。
- ・ 自分で応募した校名が統合委員会ニュースに載ると、地域の人や子どもたちが新しい学校に対する思いや意識などが高まるきっかけになると思う。
- ・ この地域の学校として、今後何十年も続く未来を考えて協議したものがふさわしい校名だと思う。応募数が多いものが良い校名というわけではない。
- ・ 募集にあたっては、出てきた校名を参考に統合委員会で決めることや、ふさわしい校名を募集するのであって応募数は関係ないことを明記した方が良い。

◆ 協議の結果、校名募集を行い検討していくことに決まりました。次回の統合委員会では、今回出された意見を踏まえ、具体的な校名募集の方法について協議します。

施設改修について検討しました

統合委員会では、統合新校の仮校舎（若宮小学校）の改修工事と、統合新校の校舎（大和小学校）の大規模改修工事につ

いて検討を進めています。

若宮小学校の改修工事と大和小学校の大規模改修工事について、教育委員会の現在の考え方について説明を受け、協議しました。

教育委員会の現在の考え方（概要）は、以下のとおりです。

《若宮小学校（仮校舎）の改修工事》 改修時期（予定）；平成 28 年 7 月～8 月

(1) 児童・学級数増への対応

- 統合新校の学級数を 20 学級と想定し、現在、学習室や多目的室など他の目的に転用している教室等を改修して普通教室を整備する。
- 給食数の増加に対応するため、給食室等を改修する。また、給食を安全に運搬するため、渡り廊下を改修する。
- 大和小学校から移転する特別支援学級の教室を確保するため、北側校舎の和室等を改修する。
- 下駄箱等を増設するため、昇降口を改修する。

(2) 安全・安心な施設の確保

- 安全性を向上させるため、経年劣化により滑りやすくなった階段や廊下等を改修する。
- 校舎の防水機能を高めるため、南側校舎の屋上・外壁を改修する。

(3) 教育環境の質的確保

- 経年劣化した普通教室等の内装を改修する。また、洋式トイレを増設するため、トイレを改修する。

《大和小学校（統合新校の校舎）の大規模改修工事》 改修時期；平成 29 年度～平成 30 年度

(1) 児童・学級数増への対応

- 統合新校の学級数を 20 学級と想定し、他の目的に転用している教室等を改修して普通教室を整備する。
- 校舎内での教室等の確保ができない場合には、増築による対応など、できる限り学校運営に支障をきたさないようにする。
- 給食数の増加に対応するため、給食室等を改修する。

(2) 施設の長寿命化

- 構造躯体の経年劣化を回復する（コンクリートの中性化対策、鉄筋の腐食対策等）。
- 全面的な屋上・壁面の防水改修を行う。
- 水道、電気、ガス管等ライフラインの更新・改修を行う。更新・改修にあたっては、維持管理や設備更新の容易性を確保する。
- そのほか、老朽化したサッシや照明器具等の取り替えを行う。

(3) 安全・安心な施設の確保

- 非構造部材を含めた耐震対策を施す。
- 既存の緊急通報や防犯カメラ等のシステムを活用し、安全性の確保や防犯対策を図る。
- 子どもたちに安全で冷たい水を提供するため、原則として水飲栓直結給水の改修を実施する。

(4) 教育環境の質的向上

- 多様な学習内容・学習形態に対応できるよう、多目的室や少人数指導教室を整備する。
- 各教室でパソコンやタブレット端末が使用できるよう、環境整備を行う。
- 普通教室、特別教室、屋内運動場等に冷暖房設備を設置する。
- すべてのトイレについて、洋式化や乾式化を図る。

(5) 防災施設・機能の確保

- 災害時の避難所等としての機能を維持するため、冷暖房の導入や防災倉庫、備蓄倉庫を確保する。

(6) 地域コミュニティの核としての役割への対応

- 誰もが使いやすい施設とするため、段差解消に加えてエレベーターやだれでもトイレを設置し、バリアフリー化を進める。
- 地域の利用（開放）を考慮し、セキュリティに配慮した動線を確保する。

(7) 環境に配慮した施設整備

- 子どもたちが環境にやさしい生活を実感できる学校施設としていくため、原則として屋上緑化や太陽光発電設備等を設置する。

(8) その他

- 新たにキッズ・プラザを整備する。
- 地域開放型図書館(※)の導入について検討する。

※学校図書館の機能を充実することに加え、地域の人も利用できるようにした施設

施設整備について説明を受け、委員から次のような意見が出されました。

《若宮小学校（仮校舎）の改修工事への意見》

- ・ 教材や備品などを保管するスペースについて配慮して欲しい。
- ・ 北側校舎と南側校舎の間の渡り廊下には段差がある。給食を運ぶために段差を解消して欲しい。
- ・ 施設改修にあたっては、廊下や昇降口など、子どもたちが安全・安心に生活できるよう十分に配慮して欲しい。

《大和小学校（統合新校の校舎）の大規模改修工事への意見》

- ・ 通学区域の北側や西側に住んでいる子どもたちのためにも、西側に通用門を設置して通学することができるようにして欲しい。
- ・ 学校は避難所となることや校庭や体育館を開放することも踏まえ、校舎の外にあるトイレについても必要に応じて改修して欲しい。

《大和小学校（統合新校の校舎）の大規模改修工事への意見》

- ・ 防災関係の物品は、屋外の1階など1カ所にまとまっている方がよい。学校は避難所として活用することも考慮して施設改修を行って欲しい。
- ・ 学校が地域に開かれることは良いことだが、地域開放型図書館の導入の検討に当たっては、セキュリティを十分に配慮して欲しい。

◆統合委員会では、今回出された意見を踏まえて、次回も引き続き協議することとしました。

委員の変更がありました

学校の人事異動などに伴い、統合委員会委員が次のとおり変更になりました。

変更のあった委員を太字にしています。

委員名簿は、次のとおりです。

区分	氏名	備考	区分	氏名	備考
町会・自治会推薦	◎伊藤 英男	大和町西部自治会	PTA推薦	長岡 知恵	大和小学校PTA
	北村 勝	鷺南自治の会		和泉 智乃	
	国定 明美	若宮三丁目町会		長尾 久仁子	若宮小学校PTA
	関根 仁美	鷺宮都営住宅自治会		風見 尚征	
校長推薦	福嶋 晴美	大和小学校学校評議員	学校	佐藤 民男	大和小学校長
	林 朱実	次世代育成委員		堀 聡明	若宮小学校長
	○杉浦 聰	次世代育成委員		松久保 雅和	大和小学校副校長
	澤村 美和子	青少年育成鷺宮地区委員会		川嶋 正昭	若宮小学校副校長
公募	石澤 美佐紀	乳幼児の保護者	区教委	板垣 淑子	副参事（学校再編担当）
	堀江 政人	乳幼児の保護者		浅野 昭	副参事（子ども教育施設担当）

◎委員長 ○副委員長

大和小学校、若宮小学校からのお知らせ

平成29年4月に大和小学校と若宮小学校の統合新校が、若宮小学校の位置で開校する予定です。統合新校の開校に伴い、両小学校に関わる卒業制作等の記念物品を撤去することとなります。卒業制作等の記念物品の取り扱いについて、ご質問等ある方は両校までご連絡をください。

【連絡先】 大和小学校 副校長：03-3330-1325
若宮小学校 副校長：03-3330-1425

大和小学校・若宮小学校統合委員会ニュース 第3・4合併号
編集・発行：大和小学校・若宮小学校統合委員会
事務局：中野区教育委員会事務局学校再編担当
TEL:03-3228-5548 FAX:03-3228-5679

第5回統合委員会は、5月25日(月)に開催しました。第6回統合委員会は、9月中旬に開催する予定です。

※ 統合委員会の会議要旨は、区役所5階教育委員会事務局学校再編担当または教育委員会ホームページでご覧になれます。